

家畜衛生広報

佐久 2021_No.2



佐久家畜保健衛生所
〒385-0035 佐久市瀬戸中庭 1111-179
TEL:0267-62-4123 FAX:0267-63-3002
東信家畜畜産物衛生指導協会

令和3年(2021年)4月27日

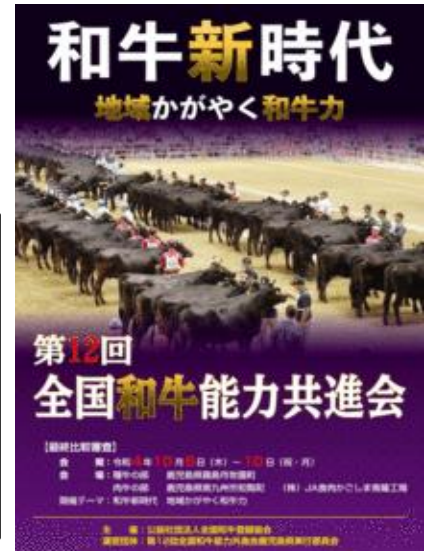
第12回全国和牛能力共進会 県の選抜始まる!!(第8区)

和牛のオリンピックとも呼ばれる全国和牛能力共進会(全共)の本県出品候補牛第8区(去勢肥育の部)の巡回審査が5月6日から始まります。

巡回審査は、出品月齢となる24ヵ月齢まで定期的実施され、家畜保健衛生所は健康状態等の確認のため血液生化学検査等を担当します。

現在24頭の候補牛がいますが、最終的に出品牛2頭が選抜されます。

管内では、牧舎みねむら様(東御市)と小田切牧場様(東御市)の飼養牛計4頭が候補牛にエントリーされています。



第12回全国和牛能力共進会の概要

開催テーマ:「和牛新時代 地域かがやく和牛力」

開催予定日:令和4年10月6日(木)~10月10日(祝・月)

会場: ・種牛の部 鹿児島県霧島市牧園地区

・肉牛の部 鹿児島県南九州市知覧町

(株)JA食肉かごしま南薩工場

出品条件等詳細は以下のホームページから

<http://cus4.zwtk.or.jp/zenkyo/>

管内で生産・肥育された牛が京都食肉市場“特選牛”に認定!

小林右子農場様(南牧村)で生産され、竹内徳雄農場様(上田市)で肥育された牛が京都食肉市場“特選牛*”に認定されました。おめでとうございます!

※京都食肉市場特選牛:28ヵ月齢以上の黒毛和種でBMS No.12に格付けされ、さらに歩留基準値78.0以上で京都食肉市場の「特選牛」にふさわしいと認められた牛です。

家畜保健衛生所では、繁殖牛の代謝プロファイルテスト(牛群の血液・生化学検査)や肥育牛のビタミン検査を活用した高品質な肉牛の生産を支援しています。

ご興味、ご依頼のある方は佐久家保へお問い合わせ下さい。

令和3年3月29日上場 912号 京都食肉市場 特選牛

産地:長野県

生産 小林右子(南牧村) 肥育 竹内徳雄(上田市)

種性別:黒毛和種 去

月齢:29ヵ月齢

重量:527.4kg

規格:A5 BMS No.12 歩留基準値 78.1

ロース芯 77㎖ バラ厚さ 10.4cm

血統:父 隆之國 母の父 百合茂 母の祖父 安福久



アカバネ病の予防ワクチンを接種しましょう!

授精予定牛及び妊娠牛へアカバネ病予防ワクチンを接種することにより異常産の発生リスクが低下します。

ワクチンは吸血昆虫が活動を開始する6月中の実施をお勧めします。

注意一秒、ケガ一生 農作業や家畜管理時の事故を防ぎましょう！

➤ 農作業事故が多発しています！

ワンチェック・ワンアクションで安全作業に努めましょう！！

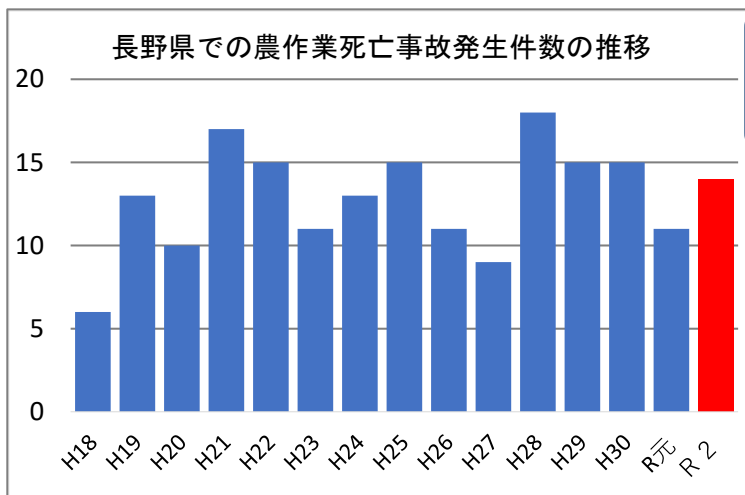
長野県内では、昨年農作業に係る死亡事故が14件と全国的にも発生件数が多く、今年も管内を含めて既に4件発生しています。

被害者の多くは高齢者で、事故は、トラクターや耕耘機などの農業機械の基本操作や安全確認を怠ったことが原因です。

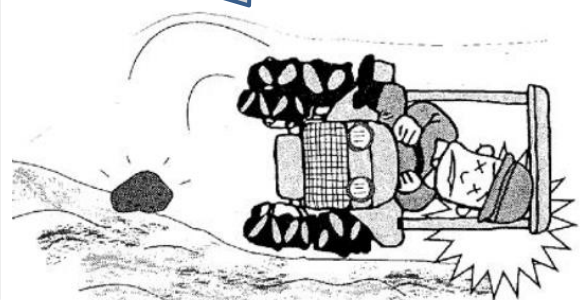
農業機械の使用時は、始業点検を確実にいき、作業は余裕を持って行いましょう。

作業環境を把握し、安全な機械操作を心がけましょう。

家族や仲間同士で互いに声を掛け合い、安全に作業を行いましょう。



★トラクターは走行中の転倒・転落に注意！
直角カーブ・鋭角カーブ・坂道走行・狭い道幅・草むらなどではスピードを抑えましょう。



➤ 蹴られる、つぶされる……家畜による事故が多発！ 機械事故よりも多い“家畜による事故”

搾乳中、出荷時などに牛が予想外の動きをとることなどにより、事故の発生が見られます。

・牛による事故は、牛のコンディションが関係しますので、体調不良等でナーバスになっていないか、発情して興奮状態になっていないかなど観察を十分に行い、牛が興奮している時は落ち着くまで待ちましょう。

・急な動作で牛を驚かさず、安全靴の着用、安全(退避)スペースの確保等の対策をとりましょう。

・普段から牛にストレスを与えない飼育管理を心がけましょう。

上手な管理を行っている農場では牛が穏やかで、事故が起きにくい傾向があり、見知らぬ人間が牛舎を覗いても牛はリラックスしています。

牛にとって快適な環境を作り、適切な飼養管理をすることは事故の予防とともに、乳量の増加や繁殖成績の改善など生産性の向上につながります！

このような事故が発生しています！

- ✓ 畜舎の清掃作業中や牛の移動中に、牛に押され転倒し骨折
- ✓ 搾乳作業中、突然牛が暴れだし倒れてきたことで負傷
- ✓ 牛と柵などの間でつぶされたたて負傷 など…。

令和3年度 春の農作業安全運動月間(5月1日～5月31日)
重点推進テーマ：「見直そう！農業機械作業の安全対策」